

# 全力 ENJOY! (行徳小の合言葉)

学校教育目標 豊かな心を持ち 夢の実現に向け しなやかに生きる子どもの育成

学校便り No. 4  
令和6年7月11日  
市川市立行徳小学校  
校長 宮崎 裕二

6月22日の土曜参観日には、多くの保護者の皆さまに来校いただきありがとうございました。子供たちは、いつも増して熱心に学習に取り組んでいました。

さて、7月20日から夏休みになります。長期間の休みになりますので、まずは、規則正しい生活が送れるよう、ご協力をお願いします。また、6月12日～28日に実施した「春の読書週間」、6月10日～16日に実施した「アウトメディアチャレンジ」へのご協力ありがとうございました。これをきっかけとし、夏休み中も含め、たくさん本を読んでほしいと思います。

## 体験活動・人とのふれあい

学校ホームページでも紹介していますが、今学期も講師を招いての学習をはじめとして、体験的な活動を行っています。子供たちは、質問するとなんでも答えてくださる、講師の先生の専門性に驚いたり、美しい音色の楽器演奏を聴いたり、守り隊の皆さんの優しさに触れたりと貴重な体験となりました。学習の目的をしっかりと考え、振り返り等も充実させた体験的な活動の充実を図っていきたいと考えております。



3年生「リコーダー講習会」



6年生「社会科 市川の縄文時代について」



1年生「鍵盤ハーモニカ講習会」



6年生「租税教室」



2年生「生活科 さつまいも苗植え」



5年生「Goチャレ米を育ててみよう」



4年生「Goチャレ 江戸川」

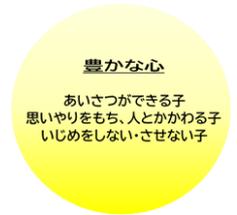
### 「学校運営協議会」について

6月22日(土)土曜参観の日に「令和6年度第1回学校運営協議会」を開催しました。委員の皆さまは「民生児童委員、行徳っ子守り隊隊長、子供会育成連合会理事、学校支援コーディネーター、自治会長、PTA会長、前PTA副会長、地域学校協働活動推進員、元行徳小教諭、学校職員」等、15名で構成されています。2校時の学習参観後、委員の任命、学校運営の基本方針の承認等が行われました。本校教育活動を推進するために、貴重なご意見を頂きました。お忙しい中、誠に有難うございました。

### 正義の味方キャンペーン 「友だちの良いところを見つけ、まねできる人になろう」

7月3日(水)から7月17日(水)まで、「正義の味方」キャンペーンを実施しています。

各クラスに「キラキラポスト」、用紙置き場を設置し、友だちの良いところを見つけたら用紙に書いて入れ、週に1回代表委員が回収し、放送で紹介しています。子供たちは、正義の味方である証の「イエローシール」を付けて生活します。もちろん、キャンペーン期間後も互いを尊重しあう心が育つように、道徳の授業を含めしっかりと取り組んでいきます。



### 個人面談

7月17日(水)から始まる「個人面談」では、1学期の様子や夏休みの過ごし方などについて、ご家庭と共通理解を図りたいと考えております。各担任から面談予定が配付されますので、日時のご確認をお願いします。

### 市川市制 90周年

ご存じの方も多いとは思いますが、市川市は、令和6年11月3日に市制施行90周年を迎えます。90周年を記念して、この夏にも、様々なお祝い企画があるようです。ご参考までに、以下に市川市のホームページのURLを掲載いたします。

[https://www.city.ichikawa.lg.jp/new01/90th\\_anniversary.html](https://www.city.ichikawa.lg.jp/new01/90th_anniversary.html)

7月	9月
10日 (水) クラブ	2日 (月) 夏休み明けの会 短縮3時間
11日 (木) 水泳指導(1,2,5年)	3日 (火) 登校指導(～5日) 給食開始 短縮4時間
12日 (金) ALT 給食終了日	4日 (水) 委員会
15日 (月) 海の日	6日 (金) 自然教室説明会(5年)
16日 (火) 短縮3時間(～19日)	11日 (水) 定例研
17日 (水) 個人面談(～23日)	12日 (木) 修学旅行説明会(6年)
19日 (金) 夏休みを迎える会	16日 (月) 敬老の日
20日 (土) 夏季休業(～8月31日)	17日 (火) 短縮4時間(～18、20日)
	23日 (月) 振替休日
	26日 (木) 自然教室(5年) ～27日

学校 HP QR コード



・体育の授業が終わり、体育館から教室に戻る途中の、まこも学級さんとすれ違った際に、みんな「こんにちは」「こんにちは」と明るく元気な挨拶をしてくれました。その時ある子が「いつも見守りありがとうございます」と言ってくれました。「こちらこそ、いつも元気で、ありがとう」と返すと、続いて同じ挨拶をしてくれた子がいました。この様子を見ていた、担任は、子供たちに、自分がありがとうを伝えたい人にメッセージを送ろうという活動につなげていました。様々な場面で、心の中で、ありがとうと思うこともたくさんありますが、言葉することが大切だと感じました。